

発言No. 1

受付No. 11

令和 3 年 8 月 24 日
9 時 25 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 6 番 氏名 柳楽 真智子

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 新型コロナウイルス感染症について

(1) コロナ禍における影響について

- ① 全国的に若者のワクチン接種控えが懸念されています。ワクチン接種によって不妊になるとか、マイクロチップが埋め込まれるなどと、不安をあおるデマがSNSで流されていることが大きな原因と考えます。浜田市においては、この不安払しょくのためにどのような情報発信がなされているか伺います。
- ② コロナ禍にあって、社会的孤立が問題となっています。感染者の増加によって益々外出の機会が減って、それがきっかけで出かけることがおっくうになり、引きこもりになるケースもあります。厚生労働省は昨年10月に引きこもり支援として、①相談窓口の明確化と周知、②対象者の実態やニーズの把握、③市町村プラットフォームの設置・運営の3点について推進するよう、全国の自治体に通知しています。浜田市のそれぞれの取組状況について伺います。
- ③ コロナの影響により、若者の孤立や生活苦が心の負担となって、うつ状態となる人が増加しています。兆候の早期把握と適切な対応を行うために、今年4月からインターネット上で心の健康チェックができる、「KOKOROBO」というサイトが開設されました。重症化を防ぐための有効な対策として期待されていますが、浜田市でもこのサイトを市民の皆様に周知する考えはないか伺います。
- ④ 感染者の多い首都圏では病床確保が追いつかず、本来なら酸素吸入などの対応が必要な感染者が入院できず、命の危険にさらされる状況が増えています。浜田市も毎日のように感染者が発生しており、今後感染者が入院できない状態になるのではと、心配される声をあちこちで伺います。浜田市の現状について伺います。

(2) ワクチン管理について

- ① 今後、大型台風がやってきた場合、大規模な停電が発生する可能性も考えられますが、本庁並びに各医療機関で保管されているワクチンの管理について、最悪の状況を考えておく必要があると思います。どのような管理体制を考えられているのか伺います。

2. 医療的ケア児に対する支援について

(1) 経済的支援について

- ① 医療的ケアが必要な子どもの治療について、市内医療機関で対応できない場合県外の医療機関を利用しなければならないケースがあります。県外に入院している間、毎日病院へ通われるというお話を伺いました。まさに医療格差による弊害だと言わざるを得ません。治療を受ける子どもはもちろん、保護者にとっての精神的・肉体的・経済的な負担は計り知れないものと考えます。浜田市として何らかの支援を行うことはできないか伺います。

(2) 必要とされる支援について

- ① これまで医療的ケアが必要な子どもの保護者に対して、ニーズ調査は行われてきたのか伺います。
- ② 学ぶ機会の確保については、看護師等の医療行為を行える人材の確保が重要です。今年の6月11日に「医療的ケア児支援法」が成立し、9月から施行されました。この支援法では、医療的ケア児の居住地に関係なく、等しく適切な支援を行うことを国や自治体の責務と明記しています。この法整備によって適切な支援が行われることを期待しておりますが、今後支援の充実をどのように図られるのか伺います。
- ③ 通学支援についても大きな課題があるものと考えています。現在、医療的ケアの必要な子どもは県立江津清和養護学校に通われていると思いますが、どのように通学されているか伺います。

3. 介護予防について

(1) 介護予防の取組の効果について

- ① 浜田市でも地区サロンや住民グループ等で「100歳体操」が行われています。筋力維持は寝たきりにならないためにも大変重要です。愛知県尾張旭市では「寝たきりにさせないまちづくり」を掲げ、市が育成する「健康づくり推進員」の指導により、「らくらく筋トレ体操」が行われています。推進員から自分たちの活動の効果を検証してほしいとの声を受け調査したところ、推進員が指導しているグループでは、歩行速度の成績が毎年向上し、階段の上り下りなどで使う脚伸展筋力は、4年後で向上していることが分かったとのことです。やはり、取組の検証を行うことが重要だと考えますが、浜田市の介護予防事業の効果の検証はどのようにされ、どのような効果が表れているか伺います。

発言No. 2

受付No. 13
令和3年8月~~23~~²⁴日
10時25分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 15 番

氏名 芦谷英夫

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

- 1、 給食費の公会計化について
 - ① 給食費の公会計化については、「公会計化以外での手法について検討する」との考えが示されているが、手法の検討、関係者との調整などその後の状況はどのようなになっているのか。
 - ② 給食費の公会計化は、地方自治法でうたう総計予算主義の原則に沿い、市長の予算編成権、議会の関与、監査委員による監査などから要請されているもので、他市ではいち早く公会計化が進められていることからみて、改めて市の方針を見直す考えはないか。
- 2、 はまだお魚市場 について
 - ① はまだお魚市場がオープンして、1か月以上経過したが、売上げ、入込客数など、想定したことより現状はどのようなになっているのか。
 - ② 出展者、利用客などの声はどのようなものが寄せられていて、それらを踏まえて、オープン後1か月の評価はどうか、改革すべき点があるのではないか。
- 3、 介護予防の地域支援事業について
 - ① 介護予防事業の成果が上がっていないが、それに充てる「地域支援事業」の効果的な運用がされているのか。地域支援事業を実施してきたその内容と具体的な成果はどうか。
 - ② 地域支援事業を活用したこれまでにない事業を進める必要があるが、これに対する考えはどうか、具体的にどのような取組、どのような事業を進めていくのか。
- 4、 生活排水処理の現状について
 - ① 合併浄化槽処理水が市道側溝下水への放出ができない地域があり、また農業用水への放出も含めて規制がかけられているか所数はどの程度あるのか。
- 5、 新型コロナウイルスへの対応について

- ① 浜田市民が入院できる病床確保の見込みはどうか、隔離療養施設などの収容可能数などどのようになっていてその現状認識はどうか。さらに感染が増えた場合、対応できる態勢なのか。
- ② 国の持続化給付金、家賃支援給付金、市の支援事業などにより、家賃、飲食、水産、加工、観光、交通運輸へ支援事業が実施されている。これまでの答弁で「市として応えてきている、必要なことは対応したい」としているが、国の事業、市の事業などにより給付はどのように届いているのか。コロナ禍が拡大し長期化し、年末まで4か月を残した時点で、事業者全体の支えになっていると認識しているのか。
- ③ 前の質問に関連して、県が行う飲食店等事業継続特別給付金の相談や申請の状況などはどのようにつかんでいて、それをどう評価しているのか、市としてどのような支援をしているのか。

発言No.

3

受付No.

15

令和 3年 9月 24日

10時 39分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 12番

氏名 笹田 卓

答弁を求める者

(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 久保田市政8年について

① 久保田市政8年で市民が元気になり、良くなったことについて伺う。

② 久保田市政8年で達成できなかったことについて伺う。

2 石見神楽の文化財指定について

① 石見神楽は、浜田市にとって重要な地域の伝統芸能であり、また神楽産業は浜田市長浜町発祥だと言われている。石見神楽の浜田市指定文化財に指定すべきだが、なぜ指定していないのか伺う。

3 いじめについて

① 浜田市いじめ基本方針が策定されているが、いじめは減っているのか伺う。

発言No.

4

受付No.

6

令和 3 年 8 月 23 日
17 時 00 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 4 番

氏名 村武 まゆみ

答弁を求める者
(○をつける)
員長

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 子どもの心と命を守る取組について

(1) 浜田市の児童の状況について

新型コロナウイルス感染が拡大して1年以上経過している。最近では全国的にも、浜田市でも若い人に拡大している。その中、大人だけでなく子ども達も生活環境が変化し、大きなストレスを抱えている。

- ① 児童虐待の件数について伺う。
- ② SOSの出し方について現在どのような教育を実施しているのか伺う。

(2) 子どもの権利条例について

- ① 先日行われた「はまだ市民一日議会」で「子どもの権利条例」についての発言があった。その意見について所見を伺う。

2 ひとり親支援について

コロナ禍になり保護者の負担も多くなっている中、ひとり親に向けて様々な支援があることは保護者にとっても経済的、精神的な安心につながっていると感じる。特に経済的に困窮する事が多いひとり親の支援について伺う。

- ① ひとり親の相談体制について現状を伺う。
- ② ひとり親への支援事業について伺う。

発言No.

5

受付No.

9

令和

3年

8

月

24日

8

時

38分

受付

一般質問発言通告書

議席番号 16 番

氏名 永見 利久

答弁を求める者

(○をつける)

市長

教育長

監査委員

選挙管理委員会委員長

農業委員会会長

固定資産評価審査委員会委員長

公平委員

会委員長

発言項目及び要旨

1 台風9号・その後の大雨被害と対応について

(1) 農林水産関連及び道路・河川・建物の被害状況について

- ① 農地及び農作物の被害について伺う。
- ② 農道・水路などの施設関連の被害について伺う。
- ③ 水産関連の被害について伺う。
- ④ 道路・河川の被害について伺う。
- ⑤ 小中学校・住宅被害について伺う。

(2) 災害発生時の初動について

- ① 8月9日、午前6時に災害対策本部が設置され、旭町全域に、午前6時30分に「避難指示」が発令され避難所が開設された。旭地域以外の避難所開設について伺う。
- ② 8月14日の避難所開設状況について伺う。
- ③ 避難所のコロナウイルス対応について伺う。

2 地域公共交通について

(1) 公共交通の利用について

- ① 地域公共交通の利用状況について伺う。
- ② 利用促進に向けた取組について伺う。

(2) 地域公共交通事業者支援について

- ① 公共交通事業者に対しての支援について伺う。

3 中山間地域の耕作放棄地対策について

(1) 耕作放棄地及び遊休農地について

- ① 全市の昨年度末、耕作放棄地、遊休農地の面積について伺う。
- ② 耕作放棄地、遊休農地の10年間の面積の推移について伺う。
- ③ 中山間地域振興枠の中で耕作放棄地の解消をどう考えているのか伺う。

発言No. 6

受付No. 3

令和3年8月20日

9時23分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 7番

氏名 串崎 利行

答弁を求める者

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

(○をつける)

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 農業の振興について

- ① 人口減少などを見据えた新たな農村政策が必要で、農村資源と農業以外の仕事を組み合わせ雇用をつくることや、担い手不在の農地の荒廃化を防ぐことなどが求められている。農村での所得と雇用の創出について市の考えを伺う。
- ② 農村に暮らし続けるための条件整備について市の考えを伺う。
- ③ 長期的な土地利用のあり方について市の考えを伺う。
- ④ 農村を支える新たな働き方や活力の創出について市の考えを伺う。

2 学校食育の体制について

- ① 政府は2021年度から、第4次食育推進基本計画を始動させた。食育は、学校・家庭・地域の三つの場での取組が重要で、特に地場産物を活用した学校給食は重要だ。計画では新たに栄養教諭の指導回数を目標に掲げているが、栄養教諭が全国的に不足しているのが現状と聞く、学校での食育指導を推進する上で、体制の充実が急務と思うが、浜田市の状況を伺う。

